

# 一般会計補正予算(第1号及び第2号)

一般会計 歳入歳出予算 **27億4,975万1千円**  
(補正後累計 2兆2,312億 875万1千円)  
債務負担行為 限度額 12億5,475万円

## 主な内容

※記載のないものは補正予算第2号

- 原油価格・物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援 5億 495万6千円  
うち低所得のひとり親世帯に対する生活支援特別給付金の支給 (補正予算第1号) 2億7,926万1千円
- 原油価格・物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援 9億6,932万9千円
- 脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備投資の促進 11億3,056万6千円

# 原油価格・物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援

学校給食等の物価高騰に直面する保護者等への支援

9,406万5千円

## 概要

学校給食等の食材価格高騰に直面する保護者等の負担増加の回避のため、当面の間、**食材価格高騰相当額を補助**する。

## 対象校

県内で学校給食等を実施している以下の学校

- 県立の中学校・夜間定時制高校・特別支援学校
- 私立の小学校・中学校・特別支援学校



## 補助内容

学校給食等の食材価格高騰相当額を学校に対し補助  
(15%を目安)

<各校の給食会計>

県からの補助 →

価格高騰相当分(45円)

(例)一食あたり  
300円→345円  
に高騰した場合

保護者負担額  
(変更なし)

保護者負担(300円)

各業者へ  
支払い

夏休み期間の子供の食事等を確保するための支援

8,137万3千円

## 概要

子供の居場所等の活動支援を通じて、夏休み期間に限り、子供の食事等を確保するため、**食品や学用品を子供に提供**する。

## 内容

### 提供品を用意

- ・食品  
レトルトカレー  
パックご飯 など
- ・学用品  
ノート など

### 子供の居場所等へ

- ・提供品を利用して  
子供とのつながり  
を継続

### 子供たちの手元へ

- ・食事機会の増
- ・子供の見守り  
機会の増



子ども食堂 フードパントリー 学習教室

県内企業と協力・連携

# 原油価格・物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援

## 県内地域公共交通事業者への支援

4億2,880万円

### 概要

県内の乗合バス及びタクシー事業者の運行継続を支援するため、**燃料費高騰の影響分を補助**する。

### 補助対象等

- 補助対象: 乗合バス 2,400台 タクシー 5,900台
- 対象期間: 令和4年4月から9月まで



## 県内観光関連事業者（貸切バス・旅行事業者）への支援

2億9,306万5千円

### 貸切バス事業者に対する経営支援

- 補助対象: 貸切バス 1,800台
- 補助額: **15万円/台**

### 旅行事業者のバスツアー造成に対する補助

- 補助額: 日帰り **5万円/旅行商品**  
宿泊(県内) **10万円/旅行商品**  
宿泊(県外) **5万円/旅行商品**

## 県内中小企業等の資金繰りへの支援

7,000万円(債務負担行為 限度額 7億円)

### 概要

原油・原材料価格の高騰に対応するため、経営安定資金(知事指定業種)の緊急融資枠を拡大する。

- 融資枠: 100億円 → **300億円**
- 融資利率: 0.6~0.8%
- 融資限度額: 運転資金 8,000万円

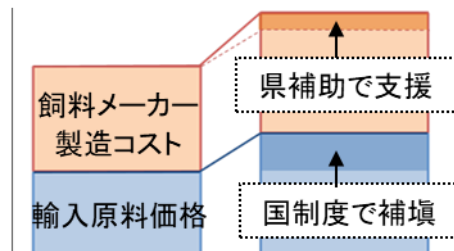
## 県内畜産農家への支援

1億 745万2千円

### 概要

県内畜産農家の経営支援のため、配合飼料価格のうち飼料メーカーの製造コスト上昇分の一部について補助する。

- 補助額: 配合飼料購入量 **500円/トン**



# 脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備投資の促進

## 県内中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援

4億 699万9千円(債務負担行為 限度額 5億5,475万円)

### (1) 緊急対策枠の創設による支援強化

エネルギー使用量やCO<sub>2</sub>排出量の削減を加速させるため、省エネ・再エネ設備の導入費用を補助する緊急対策枠を創設し、補助率を従来から拡充する。

- 補助上限額:500万円
- 補助率:1/3・1/4 → **2/3**
- 申請手続きの簡素化



空調設備



高効率ボイラー

### (2) エネルギー対策特例の創設による支援強化

カーボンニュートラルの実現に向けた県内中小企業等の設備投資を支援するため、設備投資促進資金に「エネルギー対策特例」を創設する。

- 融資枠: **100億円**
- 融資利率:0.6~1.0%(利子補給率0.6→**0.7%**)
- 融資限度額:設備投資資金 1億5,000万円 運転資金 5,000万円

## 住宅の省エネ・再エネ設備投資への支援

2億9,355万7千円

### 現行の補助制度の拡充による支援強化

エネルギー使用量やCO<sub>2</sub>排出量の削減を加速させるため、既存住宅の蓄電システムの導入等への支援を拡充する。

- 補助件数の拡大 1,932件 → **3,864件**
- 蓄電システム:5万円/件 → **10万円/件**
- エネファーム:5万円/件 → **10万円/件**
- 高断熱窓:補助率1/10・上限5万円 → **補助率1/5・上限10万円**



## 県内施設園芸農家の省エネ転換への支援

4億3,001万円

### 省エネ機器等の導入支援

施設園芸農家に対して、燃料費高騰の影響を受けにくい省エネ機器等の導入経費の**1/2**を補助する。

- 補助対象:ヒートポンプ、被覆資材等、  
品種・品目転換のための種苗購入費



ヒートポンプ